

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.99

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	なると観光ブランド化推進事業 (鳴門海峡の世界遺産化に向けて)	担当部署	経済建設部 経済局 観光振興課		
総合計画体系				根拠法令 計画など	なし		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成	▼	21 年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なると		終期	未定	▼	
(小項目)		観光					
施策	1	観光・交流のまちづくり					
基本事業	1	観光ブランドづくり					
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無				<input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無		<input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無	
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求				<input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求			

◎事業概要(PLAN)

目的	広域エリアからの更なる誘客を図るため、「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指す取り組みを進めるなど、市内における観光地のブランド化を推進する。		事業内容 (R1)	協議会においては、これまでの学術調査の内容を踏まえ、世界遺産暫定一覧表記載のための提案文書(素案)の作成に着手するとともに、機運醸成を図る普及啓発活動を実施する。市においては、引き続き、県内外でPRを行うとともに、世界遺産にチャレンジしている3つの遺産を巡るツアーに対する助成を行う。					
実施方針	兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会を中心に、民間の推進団体等と連携し、自然・文化両分野の学術調査や普及啓発活動など、世界遺産化に向けた取り組みを推進する。			当初からの変更点					
指標名				平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	実施事業数	8	8	8	8	8	8	回
	2								
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	観光入込客数			1,885,894	1,909,641	2,000,000	2,000,000	2,000,000	人

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①学術調査(自然・文化) ②「鳴門の渦潮学」語り部養成講座 ③文化コンクール ④「島びらき」「渦開き」共同開催 ⑤各種キャンペーンでのPR ⑥ツアーア助成 ⑦日本遺産申請 ⑧国際フォーラム	①学術調査(自然・文化) ②文化コンクール ③国際シンポジウム ④啓発グッズの作成 ⑤世界遺産化ツアーア助成 ⑥各種キャンペーンでのPR ⑦「渦開き」「島びらき」共同開催 ⑧海岸清掃	①学術調査(自然・文化) ②①をもとに取り纏め文書を作成 ③講演会の開催 ④啓発グッズの作成 ⑤世界遺産化ツアーア助成 ⑥各種キャンペーンでのPR ⑦「渦開き」「島びらき」共同開催 ⑧海岸清掃	①学術調査(自然・文化) ②学術講演会等の開催 ③普及啓発イベントの実施 ④啓発グッズの作成 ⑤世界遺産化ツアーア助成 ⑥各種キャンペーンでのPR ⑦「渦開き」「島びらき」共同開催 ⑧海岸清掃	継続
事業費推移(千円)	年 度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
計	3,000	0	3,000	3,000	3,000	

事務事業名	なると観光ブランド化推進事業(鳴門海峡の世界遺産化に向けて)
-------	--------------------------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	協議会においては、これまでの学術調査結果をもとに、鳴門海峡の渦潮の顕著な普遍的価値を訴求する文書(とりまとめ文書)を作成した。また、「鳴門の渦潮」をテーマにしたワークショップや、日本財団の「海と日本プロジェクト」の一環イベントで小学生約40名に対し、鳴門の渦潮の世界遺産に向けた取組について授業を行った。「鳴門海峡の渦潮を世界遺産にする会」と連携した海岸清掃を実施するなど、普及啓発活動にも努めた。「徳島県文化振興財団主催の「とくしまレガシー」講座において、学術調査委員会、金田委員長より鳴門の渦潮の世界遺産登録に向けた取組について講演会を開催した。市においては、パンフレットを活用したPRキャンペーン等を県内外で実施するとともに、世界遺産化を目指している3つの遺産(鳴門の渦潮・四国遍路・板東俘虜収容所関係資料)を巡る旅行商品の企画・造成に対する助成を行うとともに、3つの世界遺産をモチーフにデザインしたラッピングバスを作成。また、本市の「渦開き」と南あわじ市の「島びらき」の共同開催を実施した。							
		指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	実施事業数		8	8	8	8	8	回
	2								
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	観光入込客数		1,909,641	2,333,625	2,000,000	2,000,000	2,000,000	人	
	目標達成率(実績/目標)			116.7					%
事業費推移 (円)	年 度	平成30年度決算	令和元年度決算						
			前年度からの繰越決算額	決算額		令和2年度への繰越額	最終事業費		
		計	2,840,000	0	2,682,264	0	2,682,264		
		国庫支出金	0	0	0	0	0		
		県支出金	0	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0	0		
		使用料・手数料	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0			
	一般財源	2,840,000	0	2,682,264	0	2,682,264			

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり			
成果指標に対する評価	指標名	観光入込客数		成果指標に対する所見	世界遺産登録が実現すれば、観光資源のブランド化につながり、これまで以上に鳴門公園を中心とした観光入込客数の増加が期待できる。				
	目標	2,000,000	人						
	実績	2,333,625	人						
	評価	B.概ね目標を達成できた							

◎今後の方針性(ACTION)

課題	文化庁は、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度においては、世界遺産に推薦する候補の選定作業を行わないことを発表している。ユネスコや国等の動向を注視しながら、長期的な視野に立った取り組みを進める必要がある。				
今後の方針性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方針性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	協議会においては、鳴門海峡の渦潮の世界自然遺産としての顕著な普遍的価値を立証するための追加調査を行い、とりまとめ文書への追記を行うとともに、機運醸成を図る普及啓発活動を実施する。市においては、引き続き、県内外でPRを行うとともに、世界遺産にチャレンジしている3つの遺産を巡るツアーに対する助成を行う。			
	令和3年度	前年度の内容を精査し、事業内容の見直し・検討を行う。			